

あいちまちづくりシンポジウム

～たのしいまちのつくりかた～



■ 日時

2024年6月6日(木曜日)

13時30分～(開場13時)

■ 場所

中区役所ホール

名古屋市中区栄四丁目1番8号 地下2階

入場無料
申込不要

定員500名
先着順

講演①

「環境権と景観計画の役割
欧州と日本の景観まちづくり」

宮脇 勝氏 (名古屋大学大学院 環境学研究科 准教授)



講演②

「下北線路街プロジェクト
(支援型開発の取り組み)」

橋本 崇氏 (小田急電鉄 まちづくり事業本部 課長)



主催：愛知「まちづくり月間」実行委員会
(国土交通省中部地方整備局、愛知県、名古屋市、独立行政法人都市再生機構中部支社)
協賛：公益財団法人愛知県都市整備協会

連絡先：愛知県 都市・交通局 都市基盤部 公園緑地課 景観グループ 電話 052-954-6612

※定員を超えた場合入場できない場合がございます。ご来場の際は公共交通機関をご利用ください。

海外や関東地方の取り組みに詳しい講師とともに一緒に考えてみませんか ～たのしいまちのつくりかた～

一訪れて、働いて、暮らしてたのしいまち一

みなさんはどんなまちに魅力を感じますか？

都市の歴史が長いヨーロッパ、イタリアなどでは、どのようなまちづくりがされているのでしょうか。ヨーロッパのまちなみをかたちづくる「景観」の視点から見てみると何が分かるのでしょうか。



イタリア・チンクエテッレの景観

一まちづくりは役所にまかせておけばいい？一

自分が楽しいまちは自分でつくる！

東京・下北沢では、鉄道会社が線路の地下化跡地で地域の皆さんがやりたいことを後押しする「支援型開発」を進め、みんなでたのしみながらお店やみどり、自分のまちを元気に育てています。



下北線路街 空き地

● 講演者プロフィール

みやわき まさる

宮脇 勝氏

名古屋大学大学院 環境学研究科 都市環境学専攻 建築学系 准教授

東京大学大学院工学系研究科都市工学専攻博士課程修了 博士（工学）。研究テーマは都市計画、アーバンデザイン、景観、歴史的町並み、都市再生デザイン、環境権、住民参加のまちづくり。主な著書に『ランドスケープと都市デザイン 一風景計画のこれから一』など。つくばエクスプレス・柏の葉キャンパス駅周辺のまちづくりなどに携わるほか、愛知県国土利用計画審議会委員などを務める。

はしもと たかし

橋本 崇氏

小田急電鉄 まちづくり事業本部 エリア事業創造部 課長

東京理科大学理工学部卒業。鉄道事業本部にて大規模駅改良工事、バリアフリー整備工事等を担当後、開発事業本部に異動し、新宿駅リニューアル工事、駅前商業施設、学生寮「NODEGROWTH湘南台」、旧社宅のリノベーション住宅「ホシノタニ団地」等の開発を担当。2017年より下北沢エリアの線路跡地「下北線路街」のプロジェクトリーダーを務める。現在は小田原・箱根担当、向ヶ丘遊園跡地開発を担当中。

講演①

講演②

あいち まちづくり シンポジウム

● プログラム

13:30 開会

13:35 講演①

15:15 講演②

16:50 閉会

● 問合せ先

愛知「まちづくり月間」実行委員会
事務局

愛知県 都市・交通局 都市基盤部

公園緑地課 景観グループ

電話 052-954-6612

● 会場

中区役所ホール

名古屋市中区栄四丁目1番8号
栄サンシティビル 地下2階

※名古屋市営地下鉄東山線・
名城線「栄」駅下車
12番出口より東へ徒歩2分

